

2030年ビジョン策定 職員ワークショップまとめ <抜粋>

(1)目的

2030年ビジョン策定にあたって、いずみ市民生協グループの職員・社員に参画意識を持ってもらい、2030年のいずみ市民生協はこうあってほしいという思いを2030年ビジョンに盛り込んでいけるよう、職員・社員ワークショップを実施しました。

(2)参加対象

いずみ市民生協の正規職員・パート職員
(株)コンシェルジュ、(株)ハートコープいずみ、(株)いずみエコロジーファーム、
(株)コープ大阪サービスセンターの社員

(2)開催日・参加人数

日程	会場	参加人数
3月13日(水)	堺東本部 2F 生協ホール A	41人
3月15日(金)	テクノ本部 2F テクノ会議室1	28人
3月16日(土)	堺東本部 2F 生協ホール B・C	20人
3月18日(日)	テクノ本部 2F テクノ会議室1	21人



(3)ワークショップの内容

2030年、自分はどんなふうになっているだろうと想像し、「2030年、こんな世の中になっているのでは」というテーマで未来像をグループごとに出し合いました。グループで出し合った2030年をイメージし、「2030年、いずみ市民生協はこんなだったらいいな」をそれぞれが事業・活動・地域社会・組織の4つに分類して書き出し、グループで交流しました。グループごとに発表後、参加者それぞれが「いいね！」と思ったものを3つ選んで投票しました。

